

当院でロボット支援下大腸切除を行った患者様へ

「 当院におけるロボット支援下大腸切除後のポートサイトヘルニアの検討 」 への協力をお願い

当院では、下記の期間に当院でロボット支援下大腸切除を行った患者様の情報を用いて研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2020/1/1～2024/6/30 の期間内に当院でロボット支援下大腸切除術を施行した患者様

研究期間：当院における倫理審査承認後～2024/12/31

研究目的・利用方法：

近年ロボット支援下手術が増加しており、当科でも術後のポートサイトヘルニアを数例経験しております。ポートサイトヘルニア発生のリスク因子を検討することで予防に寄与すると考えます。

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：当院における倫理審査承認後

研究に用いる情報の項目：

患者背景（年齢、性別、既往歴、治療歴、身体情報、入退院情報、薬剤情報）

手術情報（術式、手術時間、出血量）

※この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に使用しません。

外部への情報の提供：

個人が特定されないように情報を加工したうえで学会発表等に使用する予定です。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果について質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さん

の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので以下の連絡先までお申し出ください。本研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において患者さんに不利益が生じることはありませんのでご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者および研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

研究責任者

中部国際医療センター 診療部 外科

職名：医師 氏名：杉江 雄斗

連絡先

中部国際医療センター 診療部 外科

電話番号：0574-66-1100 内線番号：7833

責任者氏名：杉江 雄斗